

# こどもへの意見募集結果報告

令和6年11月11日（月）

## アンケート概要

### 〈実施の目的〉

こども基本法第11条に基づき、市立小中学校児童生徒及び市立高等学校生徒を対象に「学校についての意見募集」を実施し、第4次浜松市教育総合計画策定や今後の教育施策立案の参考とするため。

### 〈実施対象〉

市立小中学校児童生徒及び市立高等学校生徒

### 〈実施方法〉

インターネットに接続できる端末を使い、専用回答フォームから回答（回答は任意）

### 〈実施期間〉

令和6年7月24日から令和6年9月1日まで（高等学校は7月18日から開始）

# アンケート概要

## 〈質問内容〉

### ○小学校 1、2、3 年生

【設問1】 学校で「楽しいな」「うれしいな」と思ったときのことを教えてください。

【設問2】 学校が「こうなるともっと楽しいな」「こうなると心配がなくなるな」と思うことを教えてください。

### ○小学校 4、5、6 年生、中学生

【設問1】 学校での学習や活動の中で、一番自分が成長したと感じたのはどんな場面でしたか。

【設問2】 学校生活をより楽しく、安心できるものにするために、学校がこうなったらいいと思うことはありますか。

【設問3】 学校での学習や活動は、これからの生活や将来にどのように役に立つと思いますか。

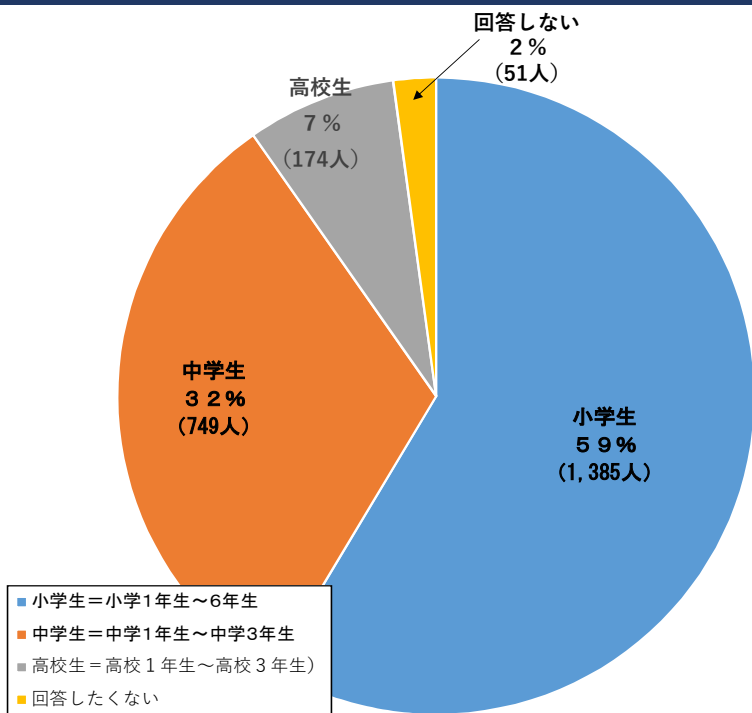
### ○高校生

【設問1】 小学校 4、5、6 年生、中学生と同じ

【設問2】 小学校 4、5、6 年生、中学生と同じ

【設問3】 高校生のあなたが考えるこれからの小学校（小学生）や中学校（中学生）に必要なと思うことは何ですか。

# 回答者属性



| 学年       | 回答者数         | 割合    |
|----------|--------------|-------|
| 小学校 1 年生 | 290人         | 12.3% |
| 小学校 2 年生 | 270人         | 11.4% |
| 小学校 3 年生 | 260人         | 11.0% |
| 小学校 4 年生 | 151人 (18人)   | 6.4%  |
| 小学校 5 年生 | 204人 (24人)   | 8.6%  |
| 小学校 6 年生 | 210人 (22人)   | 8.9%  |
| 中学校 1 年生 | 296人 ( 2人)   | 12.5% |
| 中学校 2 年生 | 221人         | 9.4%  |
| 中学校 3 年生 | 232人 ( 4人)   | 9.8%  |
| 高校 1 年生  | 61人          | 2.6%  |
| 高校 2 年生  | 58人          | 2.5%  |
| 高校 3 年生  | 55人          | 2.3%  |
| 回答しない    | 51人 (10人)    | 2.2%  |
| 合計       | 2,359人 (80人) | 100%  |

※ ( ) 内の人数は該当学年の回答者数のうち「やさしい日本語版」に回答した人数  
 ※小学校 1、2、3 年生の質問項目と「やさしい日本語版」の質問項目は同じ内容

【小学1、2、3年生（設問1回答数997）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問1 学校で「楽しいな」「うれしいな」と思ったときのことを教えてください。

|       |                  |
|-------|------------------|
| 友達    | 307件（30.8%）[33件] |
| 体育    | 110件（11.0%）[4件]  |
| 遊び    | 72件（7.2%）        |
| 学習    | 56件（5.6%）[6件]    |
| 図工    | 53件（5.3%）        |
| 給食    | 43件（4.3%）[1件]    |
| 休み時間  | 40件（4.0%）[9件]    |
| 行事    | 39件（3.9%）[11件]   |
| 教員    | 36件（3.6%）[2件]    |
| テスト   | 26件（2.6%）[2件]    |
| イベント  | 24件（2.4%）[2件]    |
| 算数    | 21件（2.1%）[2件]    |
| その他   | 129件（12.9%）[7件]  |
| 特にない  | 14件（1.4%）[2件]    |
| 無回答   | 24件（2.4%）[4件]    |
| 分からない | 3件（0.3%）         |
| 合計    | 997件（100%）[85件]  |

【設問1の特徴】

- ・「友達」と回答したこどもの割合が3割以上で、友達との会話や遊びを楽しみにしているこどもが多い。
- ・「体育」「図工」などの成果が自分自身で実感しやすく、体を動かす学習や活動に楽しさやうれしさを感じているこどもが多い。
- ・「遊び」では、一輪車、ブランコ、ドッジボールなど様々な遊びを楽しんでいるこどもの回答が見られる。学年が上がるにつれて、「ドッジボール」という回答が増え、個人遊びから集団遊びへと興味関心が移行していくこどもの姿がうかがえる。
- ・「学習」では、1年生では発表できたとき、2、3年生では「できた、分かった」ときにうれしさや楽しさを感じるこどもが多い。また、授業そのものが楽しいという回答も多い。
- ・「行事」では、運動会に関する回答がほとんどで、1、2年生では「1位になった」「ダンスが楽しかった」等の回答が多く、3年生では「いっぱい練習してみんなで成功したから」「負けたけどクラスみんなで頑張ったから」等の回答が目立つようになった。
- ・「教員」では、「先生にほめられたとき」「先生といっしょに話したり遊んだりするとき」などの「信頼・協働」につながる回答がどの学年でも見られた。

※[ ]の件数はやさしい日本語版の質問項目に回答した小学校4、5、6年生・中学生の件数

（回答数20件未満は「その他」に含めて集計している。）

【小学1、2、3年生（設問2回答数1002）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問2 学校が「こうなるともっと楽しいな」「こうなると心配がなくなるな」と思うことを教えてください。

|         |                  |
|---------|------------------|
| 環境      | 80件（8.0%）[5件]    |
| 日課      | 78件（7.8%）        |
| 学習      | 69件（6.9%）[13件]   |
| 人との関わり  | 65件（6.5%）[1件]    |
| いじめ     | 63件（6.3%）[4件]    |
| 学校生活    | 60件（6.0%）[15件]   |
| 教員      | 52件（5.2%）[9件]    |
| 給食      | 44件（4.4%）[3件]    |
| ルール・マナー | 43件（4.3%）        |
| 登下校     | 41件（4.1%）[4件]    |
| 体育      | 31件（3.1%）[1件]    |
| 友達      | 31件（3.1%）[1件]    |
| 満足      | 29件（2.9%）[1件]    |
| イベント    | 23件（2.3%）[2件]    |
| その他     | 138件（13.8%）[11件] |
| 特にない    | 95件（9.5%）[11件]   |
| 無回答     | 54件（5.4%）[7件]    |
| 分からない   | 6件（0.6%）         |
| 合計      | 1002件（100%）[88件] |

【設問2の特徴】

- ・「環境」では、1年では遊具など「〇〇をつくってほしい」という回答が多く、2、3年ではトイレの改修に関する回答が多くなっている。
- ・「日課」に関して、「休み時間を長くしてほしい」という回答がどの学年でも多い。
- ・「学習」では、学習の取り組み方や好きな授業の時間増加などの回答が多い。「体験学習やグループ活動を増やしてほしい」「調べたいことを調べられる時間が欲しい」等の学習内容や方法に関する要望もあった。
- ・「いじめ」に関して、どの学年でも20件前後の回答があり、「いじめがなくなる」といなどの第三者的な立場からの回答が多い。友達との関わりを楽しさやうれしさを感じるこどもが多い反面、関わり方がまだ未熟でトラブルになるケースが想像される。
- ・「教員」では、「いじわるをする子をもっと厳しく注意してほしい」「ふざけている子を叱っている先生がこわい」などの教員の指導に関する回答が見られた。また、「先生にほめられたい」「先生ともっと遊びたい」「先生と一対一でもっとくわしく勉強を教えてください」などの回答も見られ、より先生と関わりたいと思うこどもの姿がうかがえる。
- ・「満足」では、「今のままでいい」「今がすごく楽しいし、心配なことはない」という回答がどの学年でも10件前後あった。また、設問1に比べて「無回答」や「特にない」という回答が多く、「無回答」や「特にない」と回答したこどもの中にも現状に満足しているこどもがいると考えられる。

※[ ]の件数はやさしい日本語版の質問項目に回答した小学校4、5、6年生・中学生の件数

（回答数20件未満は「その他」に含めて集計している。）

【小学4、5、6年生（設問1回答数515）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問1 学校での学習や活動の中で一番自分が成長したと感じたのはどんな場面でしたか。

|        |             |
|--------|-------------|
| 学習     | 67件（13.0%）  |
| 算数     | 66件（12.8%）  |
| 行事     | 49件（9.5%）   |
| 体育     | 43件（8.3%）   |
| 宿泊訓練   | 34件（6.6%）   |
| 学校生活   | 26件（5.0%）   |
| 委員会活動  | 24件（4.7%）   |
| 国語     | 19件（3.7%）   |
| テスト    | 16件（3.1%）   |
| 人との関わり | 15件（2.9%）   |
| その他    | 117件（22.7%） |
| 特にない   | 8件（1.6%）    |
| 無回答    | 29件（5.6%）   |
| 分からない  | 2件（0.4%）    |
| 合計     | 515件（100%）  |

（回答数15件未満は「その他」に含めて集計している。）

【設問1の特徴】

- ・「**学習**」が最も回答率が高く、様々な学習や活動の中の「できるようになった」「分かるようになった」「解けるようになった」場面で成長を感じることも多い。「**算数**」や「**体育**」のような自分自身で成果を実感しやすい教科で成長を感じやすいという回答が多い傾向がある。
- ・「**行事**」は、特に運動会に関する回答が多く、「友達と協力、助け合い、チームワーク」のような協働につながる記述が多い。少数であるが「あきらめずに、自ら挑戦、どうしたらうまくいくのか考え」のような主体性につながる回答が見られた。
- ・「**宿泊訓練**」「**委員会活動**」のような発達段階に応じた活動で成長を感じると回答することも該当学年で多くなっている。「**宿泊訓練**」では、「みんなと協力、チームワークの大切さ」など協働につながる記述が多く、「**委員会活動**」では「進んで、自分から」などの主体性につながる記述が多い。
- ・「**学校生活**」では、「掃除の時間に集中して取り組めるようになった」「周りを見て行動できるようになった」「誰にでもあいさつできるようになった」などの学校生活そのものがこどもの成長につながっていると感じさせる回答が見られた。
- ・「**人との関わり**」では、「友達と仲良くできるようになった」「友達とトラブルになったときに友達との関係について考えることができた」などの回答があり、人との関わりの中でこどもなりに考え、成長している姿が想像される。

【小学4、5、6年生（設問2回答数530）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問2 学校生活をより楽しく、安心できるものにするために、学校がこうなったらいいと思うことはありますか。

|        |             |
|--------|-------------|
| 環境     | 58件（10.9%）  |
| 人との関わり | 51件（9.6%）   |
| 学校生活   | 51件（9.6%）   |
| いじめ    | 36件（6.8%）   |
| 日課     | 26件（4.9%）   |
| エアコン   | 23件（4.3%）   |
| 教員     | 22件（4.2%）   |
| 学習     | 22件（4.2%）   |
| イベント   | 20件（3.8%）   |
| 満足     | 19件（3.6%）   |
| その他    | 107件（20.2%） |
| 特にない   | 51件（9.6%）   |
| 無回答    | 39件（7.4%）   |
| 分からない  | 5件（0.9%）    |
| 合計     | 530件（100%）  |

（回答数15件未満は「その他」に含めて集計している。）

【設問2の特徴】

- ・「**環境**」が最も高い回答率となっている。トイレの改修・増設に関する記述が目立つ。また、「雨漏りの修繕、ブランコ付近に柵を設置、防犯カメラ、通学路の信号機」などの安全に関する回答や「スロープ、道案内の看板、エレベーター」などの快適な生活に関する回答もあった。
- ・「**人との関わり**」では、4、5年生では「けんかやもめごと」に関する回答が多く、6年生では友達、他学級、下級生など様々な関わりを求める回答が多い。どの学年でもよりよく人と関わりたい思いをもっているこどもが多い。
- ・「**いじめ**」では、1、2、3年生同様に「いじめがなくなしてほしい」という第三者的な立場からの意見が多い。中には、「クラスみんなで助け合えばいい」「いじめストップ集会のような会を行えば安心できる」というようないじめの未然防止につながる回答も見られた。
- ・「**学習**」では、お金に関する授業、自分たちで学ぶことを考えた授業、機械の構造を知る授業など学習内容に関する回答が見られた。こどもの興味関心が広がり、学びたい内容が多様化している様子がうかがえる。
- ・「**満足**」では、1、2、3年生より回答率が上昇し、「今のままで十分楽しい」「安心して学校に通えている」などの回答が見られた。また、1、2、3年生同様「無回答」や「特にない」の回答率が設問1に比べて高い。

【小学4、5、6年生（設問3回答数519）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問3 学校での学習や活動は、これからの生活や将来にどのように役に立つと思いますか。

|          |             |
|----------|-------------|
| 未来・将来の自分 | 112件（21.6%） |
| 仕事       | 103件（19.8%） |
| 人との関わり   | 92件（17.7%）  |
| 生活       | 48件（9.2%）   |
| 夢        | 30件（5.8%）   |
| 買い物      | 30件（5.8%）   |
| 進学・受験    | 12件（2.3%）   |
| その他      | 5件（1.0%）    |
| 特にない     | 14件（2.7%）   |
| 無回答      | 53件（10.2%）  |
| 分からない    | 20件（3.9%）   |
| 合計       | 519件（100%）  |

【設問3の特徴】

- ・「**未来・将来の自分**」では、「大人になって役立つ、将来に役立つ」などの回答が多く、役に立ちそうだと感じながらも具体的に想像することはまだ難しい様子がうかがえる。学年が上がるにつれて教科や活動の幅が広がり、多様な回答が見られた。
- ・上記同様、「**仕事**」でも役に立ちそうだと感じながら具体的に想像することはまだ難しい様子がうかがえる。6年生になると「会議、交渉や提案、プレゼン」など仕事の場면을想像した回答が見られた。
- ・「**人との関わり**」では、「コミュニケーション能力、協力、マナー、他者への気配り」などの人のかかわりが将来にも重要であると感じていることも多い。
- ・「**夢**」では、「体操選手、建築家、科学者、イラストレーター、料理人、絵に関わる仕事、博物館職員、保育園の先生、パティシエ、女優」などの自らの夢と学校での学習や活動とのつながりを感じていることも一定数いる。
- ・「**買い物**」では、4年生では10%を超える回答率だった。学年が上がるにつれて回答率が下がっていく傾向がある。
- ・「**進学・受験**」に関する回答はどの学年でも見られた。
- ・「**無回答**」が多く、学校での学習や活動が役立つ場면을イメージできない子どもも少なくない。

【中学生（設問1回答数781）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問1 学校での学習や活動の中で一番自分が成長したと感じたのはどんな場面でしたか。

|           |             |
|-----------|-------------|
| 学習        | 158件（20.2%） |
| 部活動       | 140件（17.9%） |
| テスト       | 122件（15.6%） |
| 野外活動・修学旅行 | 43件（5.5%）   |
| 行事        | 38件（4.9%）   |
| 学校生活      | 35件（4.5%）   |
| 係・委員会活動   | 32件（4.1%）   |
| 人との関わり    | 27件（3.5%）   |
| 話合い       | 22件（2.8%）   |
| その他       | 91件（11.7%）  |
| 特にない      | 22件（2.8%）   |
| 無回答       | 49件（6.3%）   |
| 分からない     | 2件（0.3%）    |
| 合計        | 781件（100%）  |

【設問1の特徴】

- ・「**学習**」では、小学生と同様に「できるようになった」「分かるようになった」「解けるようになった」場面で成長を感じるという回答が多い。中には「学ぶ楽しさを感じたとき」「あきらめずに挑戦できるようになったこと」などの回答も見られた。
- ・「**部活動**」では、活動を通して技術面や精神面での成長を感じたということも多かった。「何ができるか考える力、我慢強く努力し続ける」などの主体性につながる記述や「励まし合い、高め合い」などの協働につながる記述が見られた。
- ・「**テスト**」では、小学校段階と比べて大幅に回答率が上がった。回答内容も点数に関する記述以外に、テストに向けた計画や学習方法に関する記述が見られた。
- ・「**野外活動、修学旅行**」や「**行事**」では、「協力」に関する回答が多く、責任感や主体性につながる記述も目立った。「行事」では、特に3年生の回答率が高く、最上級生として、今まで以上に広い範囲の関わりを通じた成長に関する回答が目立った。
- ・「**係・委員会活動**」では、「やるべきことに対して計画的に取り組み実行できた」「いろいろなことに自分から進んで取り組めるようになった」などの主体性につながる記述が見られた。また、「みんなと協力し、どうしたら学校がよくなるか考えることができた」「協力しながら活動する中で、自分自身で様々なことに気づいた」などの協働につながる記述も見られた。

(回答数20件未満は「その他」に含めて集計している。)

【中学生（設問2 回答数776）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問2 学校生活をより楽しく、安心できるものにするために、学校がこうなったらいいと思うことはありますか。

|        |             |
|--------|-------------|
| 環境     | 62件（8.0%）   |
| 学校生活   | 52件（6.7%）   |
| エアコン   | 46件（5.9%）   |
| 人との関わり | 42件（5.4%）   |
| 学習     | 42件（5.4%）   |
| 教員     | 41件（5.3%）   |
| いじめ    | 39件（5.0%）   |
| 相談     | 26件（3.4%）   |
| イベント   | 25件（3.2%）   |
| 満足     | 22件（2.8%）   |
| 校則     | 22件（2.8%）   |
| 異学年交流  | 20件（2.6%）   |
| その他    | 143件（18.4%） |
| 特にない   | 97件（12.5%）  |
| 無回答    | 91件（11.7%）  |
| 分からない  | 6件（0.8%）    |
| 合計     | 776件（100%）  |

（回答数20件未満は「その他」に含めて集計している。）

【設問2の特徴】

- ・「**環境**」では、学校施設の改修や修繕に関する様々な回答が見られた。特にトイレの改修に関する記述が目立つ。
- ・「**学校生活**」では、「熱中症予防、災害対応、授業中の水分補給」など学校生活の改善に関する様々な回答があった。3年生では、個性や個人差に関する記述が見られた。
- ・「**エアコン**」では、小学校段階より回答率がやや上がっている。特別教室や体育館へのエアコン設置に関する回答がほとんどで、熱中症の心配を訴える回答も目立つ。
- ・「**人との関わり**」「**イベント**」「**異学年交流**」では、クラスメイト、学年、先輩、先生、男女等、様々な関わりを求める回答が多かった。また、「一人一人の個性を大事にする、互いの違いを尊重する」などの多様性の受容に関する記述も見られた。
- ・「**教員**」では、「先生方がより一層生徒に寄り添う学校。今も寄り添っているけれど、もっと生徒のことを思ってくれることで安心して通える」「もう少し先生と一緒に過ごしたい。休み時間にあまり先生と関われないから」といった教員と関わる機会をより求める回答が見られた。
- ・「**いじめ**」では、どの学年にも「いじめをなくしたい、いじめがない学校にしたい」というような自分事として捉えた回答が見られた。

【中学生（設問3 回答数769）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問3 学校での学習や活動は、これからの生活や将来にどのように役に立つと思いますか。

|          |             |
|----------|-------------|
| 人との関わり   | 222件（28.9%） |
| 未来・将来の自分 | 201件（26.1%） |
| 仕事       | 148件（19.2%） |
| 進学・受験    | 32件（4.2%）   |
| 生活       | 24件（3.1%）   |
| 買い物      | 19件（2.5%）   |
| 夢        | 9件（1.2%）    |
| その他      | 4件（0.5%）    |
| 特にない     | 18件（2.3%）   |
| 無回答      | 84件（10.9%）  |
| 分からない    | 8件（1.0%）    |
| 合計       | 769件（100%）  |

【設問3の特徴】

- ・「**人との関わり**」では、中学校段階では回答率が最も高くなった。これから先も生きていく上で人との関わりが重要だと考えることでの回答が多い。学年が上がるにつれて「人との関わり」の回答率が上がっている。
- ・「**未来・将来の自分**」では、「協力、あきらめずに、思考力、自分で考えて行動する力、問題を分析し解決する力」などの記述が見られ、学校での学習や活動で身についた力や姿勢がこれから先も必要となることを感じていることでの回答が多い。また、「人生を豊かにするために学んでいる、社会の人をもっと幸せにする意識をもって生活することにつながる」といった回答も見られた。
- ・「**仕事**」では、小学校段階より学校での学習や活動と具体的な仕事の内容のつながりを考えた回答が多くなっている。
- ・「**進学・受験**」では、小学校段階よりも回答率が高くなっている。「高校や大学の受験で役立つ」などの回答がある一方、「高校での学習に役立つ」といった回答もあった。
- ・「**夢**」では、小学校段階より回答率が下がっている。具体的な夢や職業というよりは、夢の実現と学校での学習や活動とのつながりを意識した回答が目立つ。
- ・「**無回答**」の割合が小学校段階と比べて若干上がっている。

## 【高校生（設問1回答数180）】

### 設問1 学校での学習や活動の中で一番自分が成長したと感じたのはどんな場面でしたか。

|        |             |
|--------|-------------|
| 部活動    | 57件 (31.7%) |
| 文化祭    | 37件 (20.6%) |
| 学習     | 19件 (10.6%) |
| 人との関わり | 12件 (6.7%)  |
| テスト    | 10件 (5.6%)  |
| 学校生活   | 7件 (3.9%)   |
| 数学     | 4件 (2.2%)   |
| 英語     | 3件 (1.7%)   |
| 行事     | 3件 (1.7%)   |
| 生徒会活動  | 2件 (1.1%)   |
| その他    | 6件 (3.3%)   |
| 特にない   | 1件 (0.6%)   |
| 無回答    | 19件 (10.6%) |
| 合計     | 180件 (100%) |

#### 【設問1の特徴】

- ・「**部活動**」では、先輩や同級生との関わりの中で様々な能力が身についたという回答が目立つ。（計画性、忍耐力、思考力、コミュニケーション能力、協力、人間関係など）
- ・「**文化祭**」では、「みんなで協力」した場面で成長を感じたという回答がほとんどだった。入学、新学期の始まり後の最初の人間関係作りの場として肯定的な回答が目立つ。
- ・「**学習**」では、学習習慣の確立や、学習量の増加に関する回答が目立った。
- ・「**人との関わり**」では、「いろいろな価値観をもった人と出会い、自分の個性をしっかりと持っているのだと自信がついた」というような自己の確立につながる回答も見られた。
- ・「**テスト**」では、1年生が7件、2年生3件、3年生0件と学年が上がるにつれて回答数が減っている。
- ・その他に含まれる少数意見ではあるが、「**イギリス研修**」に関して「世界を開くところを目標とする市立生にとってとても良い経験になる」という回答があった。

## 【高校生（設問2回答数203）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

### 設問2 学校生活をより楽しく、安心できるものにするために、学校がこうなったらいいと思うことはありますか。

|        |             |
|--------|-------------|
| 服装     | 31件 (15.3%) |
| エアコン   | 28件 (13.8%) |
| 環境     | 26件 (12.8%) |
| 校則     | 11件 (5.4%)  |
| 教員     | 11件 (5.4%)  |
| 学校生活   | 10件 (4.9%)  |
| スマホ    | 10件 (4.9%)  |
| 学習     | 8件 (3.9%)   |
| 人との関わり | 6件 (3.0%)   |
| タブレット  | 5件 (2.5%)   |
| 満足     | 4件 (2.0%)   |
| 異学年交流  | 3件 (1.5%)   |
| 部活動    | 3件 (1.5%)   |
| その他    | 18件 (8.9%)  |
| 特にない   | 8件 (3.9%)   |
| 無回答    | 21件 (10.3%) |
| 合計     | 203件 (100%) |

#### 【設問2の特徴】

- ・「**服装**」「**校則**」では、制服着用の規制緩和に関する意見が多く、伝統を意識しすぎず、新しい時代に合わせた校則へと柔軟に変えていくべきだという回答が多かった。
- ・「**環境**」「**エアコン**」では、壊れたエアコンの修理に関する意見が多く、トイレ等の老朽化した箇所の修繕に関する回答も多かった。また、個人で使うロッカーも小さく使用しにくいと、大きくて使いやすいロッカーにしてほしいとの回答があった。
- ・「**教員**」「**学校生活**」では、学校生活全体を通じたデジタル化の推進によるペーパーレス化の実施やタブレット活用による授業改善に関する回答が見られた。
- ・「**スマホ**」では、スマートフォンの使用許可に関するルールへの回答があった。
- ・「**学習**」では、協働的な学びの場面をより増やしてほしいという回答があった。
- ・「**人との関わり**」では、「周りの人を尊重して自分の行動に責任をもてると思う」「それぞれが人との向き合い方を考え直すことで、より一層よい人間関係を築くことができればよいと思う」などの回答があり、こどもたち自身で安心できる学校生活を作り上げていこうとする姿勢がうかがえる。

(回答数3件未満は「その他」に含めて集計している。)

【高校生（設問3回答数193）】（※複数回答があり、実際の回答者数より、回答数が多くなっている。）

設問3 高校生のあなたが考えるこれからの小学校（小学生）や中学校（中学生）に必要なと思うことは何ですか。

|           |            |
|-----------|------------|
| 力         | 60件（31.1%） |
| 教育        | 19件（9.8%）  |
| タブレット学習   | 12件（6.2%）  |
| 学習        | 11件（5.7%）  |
| 学校生活      | 11件（5.7%）  |
| 礼儀・マナー    | 10件（5.2%）  |
| 部活動       | 7件（3.6%）   |
| メディアリテラシー | 7件（3.6%）   |
| 環境        | 5件（2.6%）   |
| 教員        | 4件（2.1%）   |
| 校則        | 3件（1.6%）   |
| 生活        | 3件（1.6%）   |
| その他       | 14件（7.3%）  |
| 特にない      | 2件（1.0%）   |
| 無回答       | 25件（13.0%） |
| 合計        | 193件（100%） |

（回答数3件未満は「その他」に含めて集計している。）

【設問3の特徴】

- ・「力」では、今の自分や自分の経験と重ね合わせた様々な回答が見られた。（先を見通す力、行動力、表現力、コミュニケーション能力、体力、思考力、積極性、やり抜く力、団結力、計画力、主体性、英語力、情報活用能力 など）
- ・「教育」では、今の自分やこれからの社会を見据えた様々な回答が見られた。（モラル教育、情報教育、英語教育、性教育、お金に関する教育、個々の能力に合わせた教育、従来の教育と新しい時代の教育とのバランス など）
- ・「タブレット」では、教育のデジタル化が進み、タブレットを活用した学習が増え、使いこなせることが前提となっている現状を踏まえた回答が多い。
- ・「学習」では、「学習習慣の定着、学ぶ楽しさに気づかせる」などの回答があった。
- ・「部活」では、部活動の存続や部活動に代わるものをつくるべきだという回答があった。
- ・「メディアリテラシー」では、ネットトラブルや情報の活用について小中学生を心配するような回答が多かった。